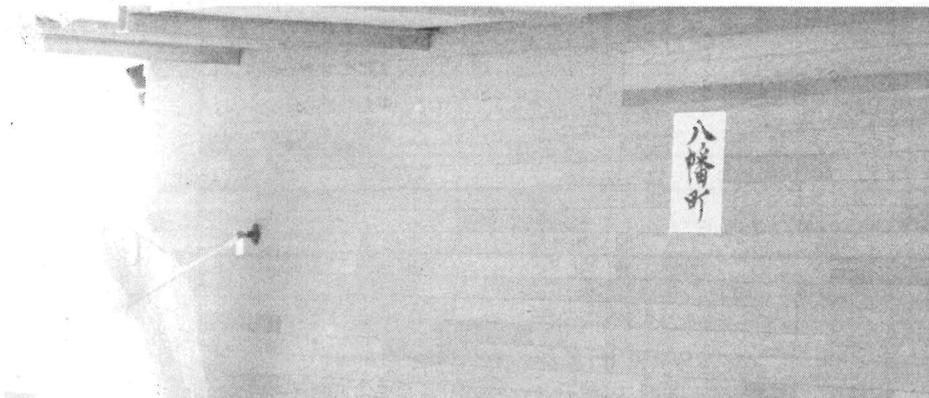


【体育館の地区割表示】



Ⅱ－７ 学校再開

災害による休校から学校再開まで

安否確認・健康状態の把握と組織体制の確立

管理職

- ア 生徒の安否確認・被災状況・心身の健康状態の把握の指示（家庭訪問・避難所訪問等）
- イ 臨時の学校環境衛生検査の実施についての検討
- ウ 教職員間での情報の共有
- エ 教職員の心のケアに向けた校内組織体制づくり
- オ 生徒の心のケアに向けた組織体制・役割分担の確認
- カ 心のケアの対応方針の決定と共通理解・全体計画の作成
- キ 地域の関連機関との協力体制の確立
- ク 保護者との連携・健康観察の強化依頼等
- ケ 緊急支援チーム（CRT等）の受け入れ
- コ 通学路・スクールバスの確保
- ☆ 報道関係機関への対応
- ☆ 障害や慢性疾患のある生徒への対応

養護教諭

- ア 生徒の安否確認と心身の健康状態の把握
 - ・ 家庭訪問，避難所訪問
 - ・ 健康観察の強化
 - ・ 教職員間での情報の共有
 - ・ 担任等との連携等
- イ 保健室の状況確認と整備
- ウ 管理職との連携
- エ 学校医・学校薬剤師との連携
- オ 生徒の心のケアに関する啓発資料の準備
- ☆ 障害や慢性疾患のある生徒への対応

学級担任等

- ア 生徒の安否確認と心身の健康状態の把握
- イ 家庭訪問，避難所訪問
 - ・ 生徒の家庭の被災状況の把握
- ウ 学校再開へ向けての準備
 - ・ 学校内の被害状況，衛生状況の調査
 - ・ 安全の確保
- エ 養護教諭との連携
- ☆ 障害や慢性疾患のある生徒への対応
- オ 通学路の安全点検

Ⅲ-1 心のケア

災害による休校から学校再開まで

心身の健康状態の把握と支援活動

管理職

ア 生徒の心身の健康状態の把握と支援活動の指示

- ・ 健康観察の強化
- ・ 家庭での様子の調査
- ・ 臨時の健康診断の検討
- ・ 教職員間での情報の共有
- ・ 質問紙調査法
- ・ 相談希望調査等
- ・ 個別面談
- ・ 医療機関との連携等

イ 保護者への啓発活動の実施の指示

- ・ 健康観察の強化
- ・ 啓発資料の配布等

ウ 朝礼等で心のケアに関する講話の実施

エ 安全・安心の確保への対応

- ・ 被害の拡大，二次的被害の防止

オ 教職員の心のケアに向けた校内組織体制づくり

☆ 障害や慢性疾患のある生徒への対応

養護教諭

ア 心身の健康状態の把握

- ・ 健康観察の強化
- ・ 教職員間での情報の共有
- ・ 心のケアの質問紙調査，相談希望調査等

イ 保健だより等の啓発資料の配布

ウ 管理職との連携

エ 心のケアに関する保健指導の実施

オ 健康相談の実施

カ 学校医，スクールカウンセラー，専門機関等との連携

キ 感染症の予防対策

☆ 障害や慢性疾患のある生徒への対応

学級担任等

ア 心身の健康状態の把握

- ・ 健康観察の強化
- ・ 心のケアの質問紙調査，相談希望調査等

イ ・教職員間での情報の共有

ウ 保護者との連携

- ・ 啓発資料の配布
- ・ 個別指導
- ・ 家庭での健康観察の強化依頼

エ 養護教諭との連携

☆ 障害や慢性疾患のある生徒への対応

☆ 心のケアについての共通理解の場を持つ（生徒指導全体会や職員会議等で実施）

※カウンセリング研修受講者：生徒指導主事、養護教諭、教務、防災担当

心のケア

震災から学校再開まで

心身の健康状態の把握と支援活動

管理職

- ア 生徒の心身の健康状態の把握と支援活動の指示
 - ・ 健康観察の強化
 - ・ 家庭での様子の調査
 - ・ 臨時の健康診断の検討
 - ・ 教職員間での情報の共有
 - ・ 質問紙調査法
 - ・ 相談希望調査等
 - ・ 個別面談
 - ・ 医療機関との連携等
- イ 保護者への啓発活動の実施の指示
 - ・ 健康観察の強化
 - ・ 啓発資料の配布等
- ウ 朝礼等で心のケアに関する講話の実施
- エ 安全・安心の確保への対応
 - ・ 被害の拡大、二次的被害の防止
- オ 教職員の心のケアに向けた校内組織体制づくり
- ☆ 障害や慢性疾患のある生徒への対応

養護教諭

- ア 心身の健康状態の把握
 - ・ 健康観察の強化
 - ・ 教職員間での情報の共有
 - ・ 心のケアの質問紙調査、相談希望調査等
- イ 保健だより等の啓発資料の配布
- ウ 管理職との連携
- エ 心のケアに関する保健指導の実施
- オ 健康相談の実施
- カ 学校医、スクールカウンセラー、専門機関等との連携
- キ 感染症の予防対策
- ☆ 障害や慢性疾患のある生徒への対応

学級担任等

- ア 心身の健康状態の把握
 - ・ 健康観察の強化
 - ・ 心のケアの質問紙調査、相談希望調査等
- イ 教職員間での情報の共有
- ウ 保護者との連携
 - ・ 啓発資料の配布
 - ・ 個別指導
 - ・ 家庭での健康観察の強化依頼
- エ 養護教諭との連携
- ☆ 障害や慢性疾患のある生徒への対応

心とからだの健康アンケート(31版)

中学生用

名前

学校名 石巻市立湊中学校

今日は令和 年 月 日 男・女

年	組	出席 番号
---	---	----------

このアンケートは、心と身体の健康をふりかえるためのものです。眠り、イライラ、勉強への集中など、自分の心と身体についてふりかえてみましょう。また、大変なことがあったら、心と身体が色々変化します。それはとても自然なことです。でも、その変化が強くと、毎日の生活が楽しくなかったり、安心できません。その変化には「こうすればいい」というやり方があります。自分の心と身体の変化を知って、よりよい対処をしましょう。また、アンケートをみて、やりたくないと思った人は、むりに、やらなくてもいいです。途中でやめなくなったら、やめてもかまいません。それでは、落ち着いて、回答して下さい。

この1週間(先週から今日まで)に、 つぎのことがどれくらいありましたか？ あてはまる数字に○をしてください。	ない	少しある	かなりある	非常にある
	ない (0)	1・2日 ある (1)	3-5日 ある (2)	ほぼ毎日 ある (3)
1 なかなか、 ^{ねむ} 眠れないことがある	0	1	2	3
2 なにかをしようとしても、集中できないことがある	0	1	2	3
3 むしゃくしゃしたり、いらいらしたり、かっとしたりする	0	1	2	3
4 からだが ^{きんちよう} 緊張したり、 ^{かんかく} 感覚がびんかんになっている	0	1	2	3
5 小さな音やちょっとしたことで、どきどきとする	0	1	2	3
6 あのこと(災害やほかの大変なこと)が頭から、離れないことがある	0	1	2	3
7 いやな夢や、こわい夢をみる	0	1	2	3
8 夜中に目がさめて眠れないことがある	0	1	2	3
9 ちょっとしたきっかけで、思い出したくないのに、思い出してしまう	0	1	2	3
10 あのことを思い出して、どきどきしたり、苦しくなったりする	0	1	2	3
11 あのことは、現実のこと・本当のことと思えないことがある	0	1	2	3
12 悲しいことがあったのに、どうして涙がでないのかなと思う	0	1	2	3
13 あのことは、できるだけ考えないようにしている	0	1	2	3
14 あのことを、思い出させる場所や人や物には近づかないようにしている	0	1	2	3
15 あのことは、話さないようにしている	0	1	2	3

16	自分が悪い(悪かった)と責めてしまうことがある	0	1	2	3
17	だれも信用できないと思うことがある	0	1	2	3
18	どんなにがんばっても意味がないと思うことがある	0	1	2	3
19	楽しかったことが楽しいと思えないことがある	0	1	2	3
20	自分の気持ちを、だれもわかってくれないと思うことがある	0	1	2	3
21	頭やお腹が痛かったり、からだの調子が悪い	0	1	2	3
22	ご飯がおいしくないし、食べたくないことがある	0	1	2	3
23	なにもやる気がしないことがある	0	1	2	3
24	授業や学習に集中できないことがある	0	1	2	3
25	カッとなってケンカしたり、乱暴になってしまうことがある	0	1	2	3
26	学校を遅刻したり休んだりすることがある	0	1	2	3
27	だれかに話をきいてもらいたい	0	1	2	3
28	学校では、楽しいことがいっぱいある	0	1	2	3
29	私には今、将来の夢や目標がある	0	1	2	3
30	ゲーム、携帯、インターネットなどはやりすぎないように気をつけている	0	1	2	3
31	友だちと遊んだり話したりすることが楽しい	0	1	2	3
「あのこと」(6,10,11,13,14,15)と聞かれて、あなたは何を思いうかべましたか？					
1災害[] 2ほかのこと[](書ける人は書いてね) 3両方 4思いうかばなかった					
1.このアンケートをして気づいたことや、今の気持ちを書ける人は書いてください。					

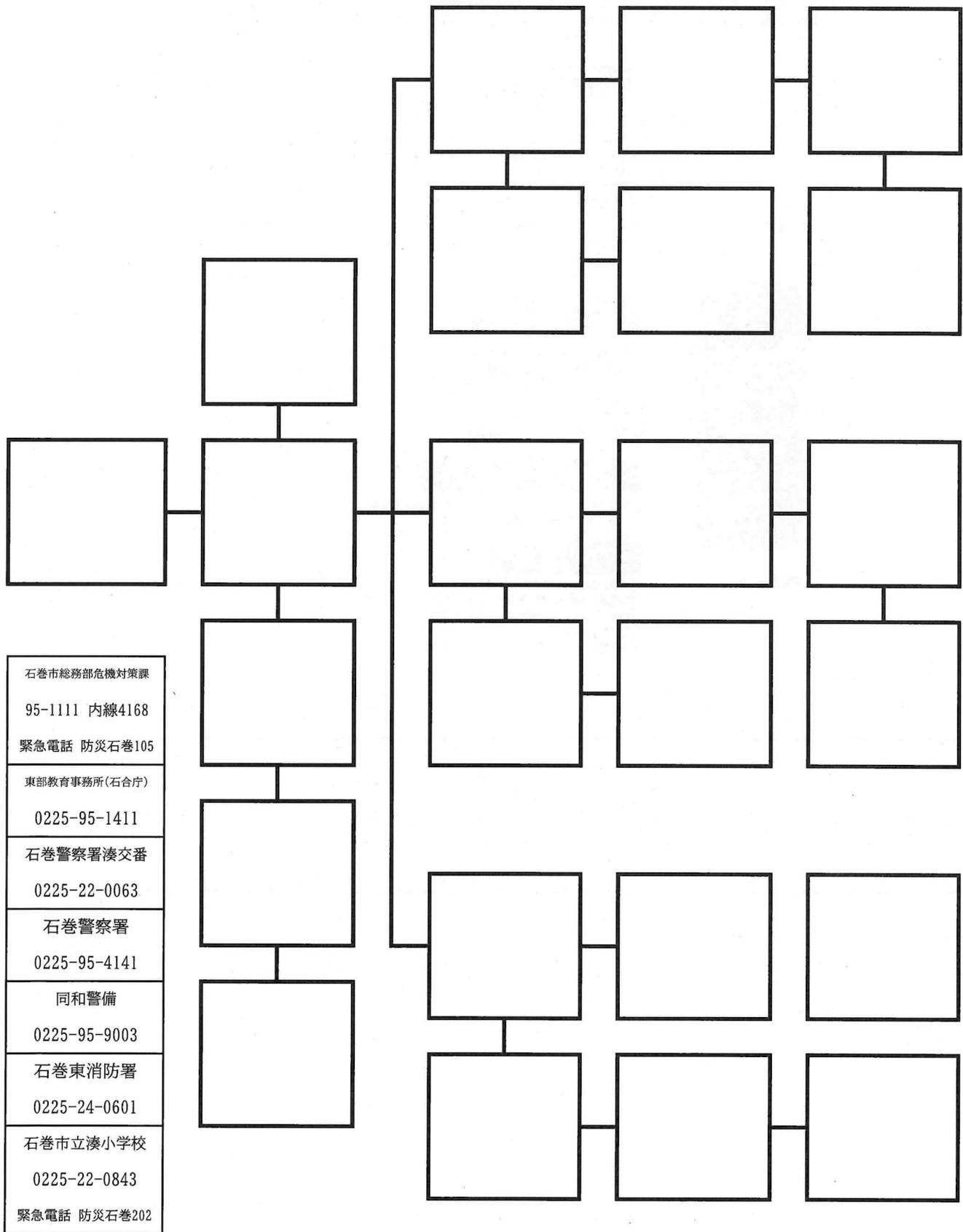
アンケートは、これでおわりです。ありがとうございました。

参考: 富永良喜・小澤康司・高橋哲(2010) 作成: 岩手こころのサポートチーム

チェック ポイント38	生徒及び教職員の心のケアの体制(相談体制を含む)を規定しているか	
チェック ポイント39	心とからだの健康調査票を作成しているか	

Ⅲ－２ 緊急時の連絡手段

令和５年度 湊中学校職員連絡網（各自貼付け） ※個人情報のため外部配布に入れない



操作説明(携帯型無線装置)



災害伝言ダイヤルの活用法

○ 伝言の再生 (学校からの指示・伝言を聞く)

1 7 1—2—0 2 2 5—9 5—8 3 5 1 をダイヤルすると学校からの指示が再生

○ 伝言の録音 (各自が伝言を録音する)

1 7 1—1—○○○○—△△—□□□□ (○以降は各自の電話番号)

Ⅲ-3 災害備蓄品リスト

[R7. 3. 14現在]

備蓄品名		個数	有効期限	備考	保管場所
飲料水		1800本	2026.2	500ml/24本/75箱	4階 備蓄倉庫
	災害備蓄用パン(オレンジ)	96食	2026.9	24缶×4箱	4階 備蓄倉庫
	災害備蓄用パン(黒まめ)	96食	2026.9	24缶	4階 備蓄倉庫
	わかめごはん	300食	2026.2	50袋×6箱	4階 備蓄倉庫
	五目ごはん	300食	2026.2	50袋×6箱	4階 備蓄倉庫
	ドライカレー	300食	2026.2	50袋×6箱	4階 備蓄倉庫
給水タンク		17個			4階 備蓄倉庫
ガスコンロ		1台			4階 備蓄倉庫
ガス・カートリッジ		12本		3本/4束	4階 備蓄倉庫
発電機		2台			4階 備蓄倉庫
ガソリン		4リットル	H28.3.11		4階 備蓄倉庫
石油ストーブ		8台			4階 備蓄倉庫
手回しソーラーランタン		1台			4階 備蓄倉庫
ソーラーランタン		3台			4階 備蓄倉庫
投光器		3台		2台/1箱+1台	4階 備蓄倉庫
手回しラジオライト		2台			4階 備蓄倉庫
懐中電灯		12本			4階 備蓄倉庫
オイル		1			4階 備蓄倉庫
剣スコップ		4本			4階 備蓄倉庫
毛布		35枚		5枚/7箱	4階 備蓄倉庫
バスタオル		45枚		45枚/1箱	4階 備蓄倉庫
救護マット(アイマット)		5枚		5枚/1箱	4階 備蓄倉庫
簡易トイレ		6個		6個/1箱	4階 備蓄倉庫
ボックスティッシュ		60個			4階 備蓄倉庫
救急箱セット		1セット			4階 備蓄倉庫
ブルーシート		4枚			4階 備蓄倉庫
工業用扇風機		5台			4階 備蓄倉庫
段丈夫ベッド		4箱			4階 備蓄倉庫
パーティション		7箱			4階 備蓄倉庫
ヘルメット		10個			4階備蓄倉庫(5), 2階職員室前(5)
太陽電池独立電源		1式			4階 備蓄倉庫
単1	乾電池	24本		12本/2箱	4階 備蓄倉庫
単2		30本		24本/1箱+6本	4階 備蓄倉庫
持出袋	エマージェンシーセット	1セット			2階 職員室
持出袋	エマージェンシーセット	各1セット			3階 2, 3年教室
持出袋	エマージェンシーセット				4階1年生教室
放射線測定器		1式			2階 職員室東側窓下

(原子力発電施設周辺地域対策交付金による研環境生活部原子力安全対策課貸与備品)

《休業日》



震度6弱以上の地震発生時 全員参集

※津波注意報・警報発表時は参集しない!

※まずは安全な場所へ避難。自分の身を守る。

※津波警報解除後、学校へ参集

教職員非常招集

- ①校舎施設の被害状況の把握
- ②児童の安否確認
- ③教育委員会(95-1111)へ連絡
- ④PTA会長との連絡
教頭→PTA会長
- ⑤情報収集(二次災害の危険性等, 地域の被害等)
- ⑥保護者等からの照会に対する対応

授業再開について教育委員会, PTAと協議

学校避難所の開放

【避難所の運営支援活動】

- | | |
|---------|-----------------------------|
| 配布係 | 食料品, 飲料水の配布, 毛布, 肌着, タオル等配布 |
| 連絡係 | 災害対策本部等との連絡 |
| 受付係 | 避難者名簿の作成, 避難民への情報提供, 苦情の相談等 |
| 清掃係 | ごみの始末, 便所の清掃等 |
| ボランティア班 | ボランティアの受付, 指示等 |
| 巡回係 | 避難民の状況把握, 施設の警備等 |

※詳細は【校舎が避難所になった場合】参照

家庭訪問

授業再開について教育委員会, PTAと協議

保護者への連絡

